

# マネジメントデザイン論 I

# アンケート⑤130517

# <質問・感想など>

図解は丁寧である必要はありますか？

強調したい部分を図解で表すには、どうしたら良いですか？

この5, 6回目が山場という事なので、ここを乗り切り図解というものを自分のものにしたいと思います。

単語と単語の因果関係を結びつけながら書いていくのに難しさを感じる。一つ一つの単語に区切りをつけると分かりやすいので使っていきたい。

図解において、重要なワードとそうでないワードを区別するために、大きさを変えるのは良いですか？

図解を立体的に見せるのは意外と難しい。

自由の拡大

図解が不恰好になってしまう

文を自分の言葉にするため、「理解が一気に上がった！」プレゼンも図を利用する事でやりやすくなりますか？良い方法はありますか？

いきなり図解を描こうとするより、言葉を抜き出してから描くとやりやすかった。

大学生の国語力低下はやはり問題になっているのだと思いました。

図解にしてまとめる力がついてきた。

要点を抜き出した後の、作業の要点を教えてください。

また、どれがキーワードなのか、どこにつながるのか考えるのは難しかった。

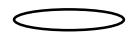


図解は毎週やる。

国語力を上げていかなければいけないと思いました。

先生のゼミを体験したい

日常でもキーワードを発見したい。

久恒先生は、図解を書くときに一番のポイントにしていることは何ですか？

矢印の大きさ、文字の大きさ、文字を囲う形によって重要度など様々な特徴を持っていることが分かった。図を書いて、何か抜け落ちているのではないかと疑問を抱き重要なキーワードの再確認ができた。文字を囲う形( 、、) などどうやって使い分ければいいのか分からない。

図解を書き直していくうちに楽しくなってきた。

関係力

文章を図にするのが面白くなってきた。図にしていくうちに文を理解できるようになっていくのが分かった。そして、自分が理解しているのかも確認することができた。この講義はとても実践的で、他の学習にも役立つので、「ありがたい」と思った。久恒先生の図解日本史を見るのが非常に楽しみです。図解は、「手書き」と「パワーポイント」などで書くのは、どちらの方が良いのでしょうか？

箇条書きにして骨格を抜き出してそれに肉や皮といった補語を足していけばよい。ということが分かりました。図解とは関係学であるということでしたが、自分で図解を作成してみてもまさにそうだなと思った。論文を図解したが、私には疑問に思うところが分かりませんでした。」

先生が明るい方なので、授業もなんだか楽しいです。

もっと最初からしっかりと受講しておけばよかったと後悔しています。

新聞記事も図解にできると思った。

多摩大学では文章と図解を売りにしているように思いますが、それで国語力が身に付きますか？

昨日の目加田教授のリレー講座はあまりよく理解できなかったため、久恒先生の図解による解説はありがたかった。

図解は正解がない。完璧な図解はない。ずっと描き直してよりよい図解を目指すことが重要だと感じた。

難しく、見本となるものが欲しいと思った。

キーワードとキーワードを結び付けて関連を持たせることが、割とできた。

図解を書き始めたら集中できあつという間に時間が過ぎていきました。図解にすることによってその物事が「本当に分かる」ようになって興味を持てたのかもしれない。これはハマリそうです。

文章を図解にすると、目に見えて分かりやすい。一人一人、正解は違うのだろうか。

「関係の表現」を大切にすることが重要だと知った。

図解は文章の絞りだ。

図らしいものが書けてきている。

文章を図にすると、何を伝えたいのかが浮き出てくる。

矢印の使い方を工夫できて面白い。

先生が本を読むときどのようにしているのか気になる。

講義を良く聞き、図解の知識を吸収し、図解をマスターしたい。

自分なりに図を書いたものの、心のどこかで「間違えているのではないか」と不安がある。

書き出したキーワードのくくり方とつなげ方が一番難しい。

文章から大切な言葉を抜き出すコツなどありますか？

毎朝新聞を読む時間を作りたいと思う。

どんどん図解という知識が身についていくのが分かる。

自力で書けるように頑張りたい。

図解が先週より上手になっているのではないかと思った。

少しずつ図の書き方が分かってきた。

重要な言葉に線を引き、書き出し、図解を作ると、スムーズにできた。

図解作りの基本、ホップステップジャンプを、頭に入れておく。

新聞記事の内容が、自分たちに訴えかけるものがあった。

線を引ながら読んでいると頭の中で情報が整理されとても理解しやすくなります。また、そこから関連性を引っ張っていくことでその話の中身がもっと見えてきます。

図を書くときに、線や丸の形を変えることによって、もっと分かりやすくなり、図がきれいになる。

分からない問題を図で表してみようと思う。

図にするのは、頭を使うことだと実感した。

図解で書いたものを、就活で使えると思った。

図解化することでとても明確になると感じた。分かりにくいと思うことがあれば、これからは図解にしてみようと思います。

まずベースを作り、そこから発展していけばよいと思った。

ポイントを取り上げて、それをグループごとにまとめていく作業がどんどん面白くなってきた気がする。言語能力というのは日本人にとって一番重要であると考えます。

今日の授業で使った記事には、共感や納得を得られませんでした。

長い文を簡潔に人に伝えるには、図解の能力が不可欠だと強く感じた。

図を書くことは、そんなに難しいということが分かった。

記事など、起承転結のある文章を図解する場合は、背景や問題、結論などを考えることで、図解の各ワードのポジションが理解しやすくなったと感じた。

新聞に載っている言葉はどれも難しく表現されていて、重要な所を見逃しがちになってしまうのではないかと感じた。

言葉の要点を一つ一つ見出すことで、図解につなげ、さらに、分かりやすく理解しやすかった。そこから、どこが問題なのか、分かりました。そうすれば、長文でも理解しやすいことが分かった。

単語だけだと分かりづらいが、説明もつけたり、丸と丸がつながって分かりやすくなった。

新聞から抜き出すことができるようになりました。図を作るのもうまくなった気がします。文章を図にすることは楽しいです。

線を引ながら読むことで、理解が深まることが分かった。

図解し、一層理解が深まった。図解の手順を把握することも大事だと感じた。

関係性を発見することが重要だと感じた。

図にまとめると、客観的に見る事ができ、「違うのではないかと」自分の意見を持つことができるということが分かった。

リレー講座を図解してくれて理解が深まった。新聞を読むときは目で読むのではなくペンを持って大事なところは線をひくという作業が大事だと分かった。図解には、正解がないことも分かりました。

隣にゼミ生がいましたが、さすがだと感じました。積み重ねが大切だと感じました。

図解にするともっと深い所まで議論できる気がします。図解を書いていくうちにこの論文の表題は本当に正しいのかと思ってしまいました。

トレーニングを繰り返し、シンプルで分かりやすい図を描けるようにしたい。

他の人にも分かるように図にまとめることを考えた。毎回の講義を大切に書いていこうと思う。

図は、十人十色です。

図解の作り方の手順を覚えたいと思った。

簡単そうで難しく、上手く矢印と丸を使えない。

キーワードを図で表現するとき、長くなってしまったり、結びつかなくなったりと大変だった。しかし、初回より書きなれてきた。

図を描ける人間になりたい。

就活に図解を使ったらと、共感できる。

前回より、矢印の使い方が上手くなったような気がする。

文章を読むよりも図解で表現した方がはるかに分かりやすいと思った。

単語と単語をつなぐカーコがポイント！図解にすることで、文章の理解にもつながった。

久恒先生の解説が分かりやすくて、リレー講座で分からなかったことが補えてよかったです。

自分の成長が感じられた。

自分自身で頭を働かせているという実感があつた。考える力をつけられるように思った。

図解は自由に自分の考えを表現する事ができるので、より理解する事ができる。

単語をつなぐ、線の種類や向きがよく分からなかった。

はじめは「きれいにノートをとる」意識のような感じでしたが、だんだん〇で仕切る→でつなぐ、など、図解の基本が分かりました。それが自分の書く図解に現れれば良いと思います。

分かりやすい資料のもと、だんだんと久恒先生のうたっている図解の基礎が分かりました。

単語と単語をつなげるのが難しかった。